

鳥取縣公報

昭和十九年三月七日
第一千五百七號

火曜日

本書ノ大キサハ國定規格A5列

目次

- 縣令
 - 木材ノ使用及消費制限……………一頁
 - 木材配給統制規則施行細則中改正……………二頁
- 告示
 - 木材ノ使用及消費制限關係……………二頁
 - 私立青年學校廢止……………四頁
 - 諸類統制規則施行細則ニ依ル制限一部解除……………四頁
 - 石灰ノ最高販賣價格改正……………四頁
 - げうせん飴ノ最高販賣價格改正……………九頁
 - 清涼飲料水最高販賣價格改正……………一〇頁
 - 生花、切花及枝物類ノ最高販賣價格中改正……………一〇頁
 - 各種學校廢止認可……………一一頁

縣令

◆鳥取縣令第十號

木材統制法施行規則第七條ノ二ノ規定ニ依リ木材ノ需給調整ニ關スル件左ノ通定ム

昭和十九年三月七日

鳥取縣知事 武 島 一 義

業務用ノ原料又ハ材料トシテ木材ヲ使用又ハ消費スル者ハ針葉樹、潤葉樹ノ素材及製材ニ付テハ鳥取縣地方木材株式會社ヨリ買受タル木材ニ非ラザレバ原料又ハ材料トシテ使用シ又ハ消費スルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限リニ在ラズ

一 御料、國有、縣有ニ屬スル木材ノ讓渡ヲ受ケタル場合

- 二 日本木材株式會社ヨリ買受ケタル場合
- 三 鳥取縣用材配給統制規則施行細則第一條第五號ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル者ヨリ買受ケタル場合
- 四 特別ノ事由ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケタル場合

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 昭和十七年七月鳥取縣令第五十七號木材統制法第四條ノ規定ニ依ル木材ノ需給調整ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

鳥取縣令第十一號

昭和十七年六月鳥取縣令第四十七號鳥取縣用材配給統制規則施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 昭和十九年三月七日

鳥取縣知事 武 島 一 義

第一條中「知事ノ指定スル統制機關(以下統制機關ト稱ス)又ハ業者(以下指定業者ト稱ス)」ヲ「鳥取縣地方木材株式會社」ニ改メ第二號「日本木材株式會社」ノ次ニ「又ハ鳥取縣地方木材株式會社」ヲ加フ

告 示

鳥取縣告示第五百五號

昭和十七年七月鳥取縣告示第四百四十五號鳥取縣令第五十七號木材統制法第四條ノ規定ニ依ル木材ノ需給調整ニ關スル件第一號ノ規定ニ依ル樹種指定ノ件ハ之ヲ廢止ス
 昭和十九年三月七日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣告示第百六號

鳥取縣令第十號木材統制法施行規則第七條ノ二ノ規定ニ依ル木材ノ需給調整ニ關スル件第一條第四號ノ規定ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケル場合ノ申請書様式左ノ通定メ昭和十七年七月鳥取縣告示第四百四十六號ハ之ヲ廢止ス
 昭和十九年三月七日

鳥取縣知事 武 島 一 義

木材使用(消費)許可申請書

樹種	材種	形		量	數	石	價格	用途	期間	購入	事由
		厚	幅								
		寸	寸								
		尺	本								

右使用(消費)致度候條御許可相成度此段及申請候也

昭和 年 月 日

住 所

氏

名

鳥取縣知事

殿

鳥取縣告示第百七號

昭和十七年六月鳥取縣告示第三百八十號及同第三百八十一號ハ之ヲ廢止ス
 昭和十九年三月七日

鳥取縣知事 武 島 一 義

◆鳥取縣告示第百八號
 青年學校令ニ依リ設置セル左記私立青年學校ヲ昭和十九年一月十日限り廢止ノ件昭和十九年一月十日認可セリ
 昭和十九年三月七日
 鳥取縣知事 武 島 一 義

名 稱	位 置	設 置 者
私立郡是 鳥取青年學校	鳥取市古市 一番地	郡是工業株式會社 鳥取工場

◆鳥取縣告示第百九號

昭和十八年十一月鳥取縣告示第五百五十六號ニ依ル甘藷ノ買付妨ニ撤出ノ制限中第一號但書ノ制限ヲ左ノ市町村ニ對シ當分ノ内縣内出荷ニ限り解除ス
 昭和十九年三月七日
 鳥取縣知事 武 島 一 義

米子市
 岩美郡米里村 倉田村
 八頭郡下私郡村 大 村 大御門村
 氣高郡美穗村
 日野郡日野村

◆鳥取縣告示第百十號

昭和十九年三月一日鳥取縣炭團製造統制組合ノ統制規程ヲ左ノ通認可セリ
 昭和十九年三月七日
 鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣炭團製造統制組合統制規程

第一章 總 則

第一條 本組合ニ於テ行フ組合員及定款第七條第二號ニ掲グル組合ノ組合員(以下組合員ト稱ス)ノ炭團製造業ニ關スル統制ハ定款ニ定ムルモノノ外本規程ノ定ムル所ニ依ル

第一條 本規定ニ依ル指示又ハ割當ハ緊急ヲ要スル場合其ノ他特別ノ事由アル場ヲ除ク外其ノ實施期日ヨリ一週間前迄ニ組合員ニ通知シテ之ヲ行フモノトス
 第三條 組合員ハ本規程ニ依ル指示ヲ受ケタルトキハ之ニ從フベシ但シ特別ノ事由ニ因リ本組合ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限りニ在ラズ
 第四條 本規程中ノ期間及本規程ノ實施ニ必要ナル事項ハ理事長別ニ之ヲ定ム

第二章 仕入ニ關スル統制

第五條 本組合ハ組合員ニ對シ一定期間ニ於テ組合員ノ仕入ヲ爲スベキ取扱品ノ種類別數量ノ割當ヲ爲ス
 前項ノ取扱品トハ左ニ掲グル物ヲ謂フ
 一 炭團原料用木炭及素灰
 二 其ノ他ノ原料及消耗品ニシテ理事長ノ指定スルモノ
 組合員ハ第一項ノ規定ニ依リ割當ヲ受ケタル數量ヲ超エテ前項ニ掲グル取扱品ノ仕入ヲ爲スコトヲ得ズ
 但シ特別ノ事由ニ因リ本組合ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 組合員ハ一定期間ニ於ケル其ノ取扱品ノ仕入ヲ本組合ニ委託スベシ但シ特別ノ事由ニ因リ本組合ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ
 前項ノ取扱品トハ左ニ掲グルモノヲ謂フ
 一 炭團原料用木炭及素灰
 二 其ノ他ノ原料及消耗品ニシテ理事長ノ指定スルモノ
 第七條 組合員ハ其ノ使用シ又ハ保有スル設備ヲ本組合ニ登録スベシ
 前項ノ設備トハ左ニ掲グルモノヲ謂フ
 一 炭團製造機械
 第八條 本組合必要アリト認ムルトキハ組合員ノ設備ノ使用ヲ制限スルコトアルベシ
 前項ノ制限ハ組合員ノ設備ニ付封印ヲ施シ又ハソノ要部ヲ取外シテ之ヲ行フ
 第九條 本組合ハ組合員ニ對シ一定期間ニ於テ組合員ノ製造又ハ加工(以下生産ト稱ス)ヲ爲スベキ製品ノ種類別、數量ノ割當ヲ爲スコトアルベシ

一等品 酸化カルシウム分六〇%以上含有ノモ												
同	同	米空袋付	吹入	同	同	同	同	三層紙袋入	同	石灰袋付	十貫詰用	
四五	五五	六〇	五〇	一五	二九	二〇	二二、五	三〇	三七、五	四五		
一七七	二〇六	二二二	二二〇	六〇	七二	七六	八三	一二七	一五〇	一八四		
一九八	二三〇	二四七	二三五	六八	八一	八五	九三	一四一	一六七	二〇五		
二等品 酸化カルシウム分五〇%以上含有ノモ												
石灰袋付	十貫詰用	同	米空袋付	吹入	同	同	同	同	三層紙袋入	同	石灰袋付	十貫詰用
三七、五	四五	六〇	五〇	一五	一九	二〇	二二、五	二五	三〇	三七、五		
一三六	一六七	二〇八	二〇六	五八	七〇	七三	八〇	八八	一二三	一四五		
一五二	一八六	二三一	二二九	六六	八〇	八二	九〇	九八	一三七	一六一		